



医療ソーシャルワーカー ^{てらだ}寺田いくみ 相談員

Hospital

病院スタッフを紹介

何でも相談に乗ります

病気やケガ・事故に遭うなどの予想外の状況に陥ったとき、誰もが不安でいっぱいになり、不安の原因も見えなくなることがあります。

医療ソーシャルワーカーは、まず相談者とゆっくり話すことで気持ちや問題を整理し、経済・社会（制度や情報）、心理的な問題などを解決するためのお手伝いをさせていただきます。

私が相談業務に携ってから、10年が経ちました。制度や情報提供の必要性だけではなく、聴くことや心に寄り添うことの大切さを日々実感しています。医療、介護、福祉との架け橋となり、住み慣れた地域で少しでも安心して生活ができるよう一緒に考えていきますので、お気軽にご相談ください。

※相談例 医療費などの経済的な心配、リハビリ病棟に入院したい、介護に不安がある、施設入所の相談、話を聞いてほしい—など

Atomic

暮らしと原子力

中部電力が津波対策を公表

東北地方太平洋沖地震で被災した東京電力福島第一原子力発電所の状況を踏まえ、中部電力は津波に対する対応策を発表しました。同社から公表された内容は以下のとおりです。

津波による浸水防止対策

発電所海側の砂丘背面と発電施設の間コンクリート製の防波壁を設置

津波の浸入を想定した対策

・海水系ポンプ区域へ防水壁を設置

・海水系ポンプ電動機の予備品を確保

・防水構造扉の健全性確認と信頼性強化

緊急事態に備えた対策

・発電機車と可搬型発電機、予備蓄電池を確保

・緊急時用のディーゼル発電機を高台へ設置

・非常用炉心冷却系のポンプ

など、予備品を確保

・緊急時用資機材倉庫の設置
・緊急時対策訓練の実施と地震・津波対策の強化
同社は情報収集に努め、新たな知見が得られた場合は、対応を図ると発表しています。

緊急時用のディーゼル発電機を高台に設置したイメージ図

